



KYOTO
SATOYAMA
LIFE

京都市の里山で暮らす
次世代のライフスタイル



【各地域情報はここから】

●北区北部山間地域(小野郷・中川・雲ヶ畑)

-
-
-
-
-

●左京区北部山間地域(久多・広河原・花脊・別所・百井)

-
-
-
-

●右京区水尾・宕陰地域

-
-
-
-

●右京区京北地域

-
-
-
-
-

発行元／京都市文化市民局地域自治推進室

〒604-8571 京都市中京区寺町通御池上る上本能寺前町488 Tel.075-222-3049



企画・制作／一般社団法人 里山デザイン

記事の無断転用を禁じます。掲載した情報は2017年3月現在のものです。
この印刷物が不要になれば「雑紙」として古紙回収等へ！
京都市印刷物 第283258号 平成29年3月発行



KYOTO
SATOYAMA
LIFE

京都市街地までほど近い場所で叶う
都会派スローライフ

CONTENTS

- 03 | KYOTO SATOYAMA LIFE
- 05 | 田舎暮らしの魅力
- 07 | 里山地域の紹介-北区
- 09 | 里山地域の紹介-左京区
- 11 | 里山地域の紹介-右京区
- 13 | 里山地域の紹介-京北
- 15 | 京都市北部山間かがやき隊員
- 17 | 参加型地域交流プロジェクト
- 18 | 移住・暮らしに関する相談窓口

千二百年を超える悠久の歴史の中で磨き上げられた文化と景観が息づく都市「京都」。芸術、文化、工芸、伝統芸能、食文化、茶道、華道をはじめ、歴史的建築物や寺社仏閣など、その片鱗が随所に散りばめられている「日本らしさ」溢れる街「京都」。


そんな魅力溢れる「京都」の暮らしを平安京遷都以来支えてきた里山が、市街地から車で約1時間ほどのところにあるのをご存知でしょうか？

北山杉の森林や田畑が広がる豊かな自然に恵まれた里山では、都会とはまた違ったどこかのんびりでゆっくりとした心持の生活が静かに営まれています。


自然溢れる環境でのんびりと子育てをする人、静かな環境で工房やアトリエを構えてじっくりとモノづくりをする人、澄んだ空気と美味しい水の力を借りて農薬を使わない作物を作る人……

自然の中でゆったりと暮らしを楽しみながら、気が向けば少し足を伸ばして、京都市街地でお買い物やお食事や観光を楽しむこともできる。


京都市街地からほど近い、自然を身近に感じられる素晴らしい環境で、あなたも暮らしませんか？




自然と共に
生活ができる




子どもが
のびのび
育てられる



四季を感じる
暮らしができる




都市に近いので
買い物や外食も
楽しめる



田舎暮らしは最高です。

家賃は安い！家は広い！空気・水・ごはんはおいしい。
心もゆったりのにびり豊かになります。

今までより「暮らし」や「生きる」と向き合って楽しんでいます。
薪でお風呂に入ったり、
隙間風が入ってくる家でどう暖かく過ごすかを家族で考えたり、
鹿や猪から大切な野菜を守って、収穫、食べた時の喜び。
大変なこともありますが、
それを楽しむことで小さい幸せをたくさん感じることができます。



KYOTO
SATOYAMA
LIFE

～福元家の場合(京北在住)～

～京北地域の場合～

魅力
その1

自然がいっぱい



面積の
93%が森林
豊かな自然とともに生きる！

魅力
その2

子育てしやすい



待機児童 **0人!**
保育所等が利用しやすい！
※平成28年4月1日現在

魅力
その3

市街地に意外と近い



市街地から
車で約**50分**
渋滞も少なくスイスイ！
※数字は全て京北地域のものです。



田舎暮らしの魅力

左京区

花脊・別所・久多
広河原・百井地域

右京区

京北地域

右京区

宍陰
水尾地域

北区

中川・小野郷
雲ヶ畑地域

京都市街地

親子で楽しめる様々なイベントを定期的に企画開催している京北の子育てママさんのイベントユニット

親子にっこり製作所 広報担当 浅野恵

— 親子にっこり製作所を作るきっかけは？

「親子で楽しめるイベントが、街まで行かないとないなあ」と親子にっこり製作所を作る前に、よく話していました。少しお金と時間をかけて街まで行って楽しむのも良いとは思いますが、山間地域でも親子が楽しめるイベントが欲しいなので、自分達で自分達が楽しめることを作り出そう！と。一番最初のイベントは、スタッフの一人が「赤ちゃんを連れて映画を見たい」と言い出して始めた、「自主上映会」でした。

— 京北での子育てについて

「山間部の子育ては、大変でしょ？」と聞かれることもよくありました。確かに、街とは違い、保育所が家から離れていたりします。街から比べればそろっているものの数も少ないと思います。しかし、そこは同じ山間部に暮らすお母さん同士で、情報を交換し合ったり、助け合ったりして、お互いの子育てをサポートし合う雰囲気がありますね。保育所のお母さん同士、子どもとお母さんの顔のマッチングがほぼできていたりして、親子同士でつながっているのを感じます。

私が京北で子育てして良かった！と、思う点は、「四季を感じられる環境で子育てができる」ことです。春はツクシやレンゲを摘んだり、夏は近所の川で川遊び、秋は紅葉で赤く染まる山を眺めたり、冬は玄関先で大きな雪だるまを作れたり。四季の中で子ども五感がすぐはぐまされたのではないかと思います。夏になると、近所の神社に「蛍の川」ができるのですが、初めて親子で、蛍の川を見た時は感動しました。

地域の方々も子ども達をとっても大切にしてくださいます。名前も学年も覚えてくださっている方も少なくはありません。おじいちゃん・おばあちゃんの知恵袋もお借りできますよ。たとえば、家庭菜園。近所のおじいちゃん・おばあちゃんが先生ですね。親子にっこりのイベントでも、地域のおばあちゃんにお力をお借りして、おいしいおせんざいを作ってもらったこともあります。

— 親子にっこり製作所のこれから

お母さん自身がお母さん目線で、ほっとできる居場所づくりにこだわってきたので、これからもこのこだわりは大事にしたいです。私たちスタッフ自身が楽しむことが、安心して子育てできる源になっていると思いますので、それを参加して下さる皆様にもシェアできたら、嬉しいし、そうしていきたいです。

— 移住希望のママさんへ

私の場合、市街地の便利な環境で暮らしていたので、山間地域の子育ては、最初は戸惑いの連続でした。しかし、京北の自然に自分をゆだねてみると、「ないなら作ろう！」と、いつしか不便を楽しむようになりました。そして、自然と隣り合わせの子育ては、親子ともに心を伸びやかにしてくれたと思います。京北で一緒に子育てを楽しんでくださる仲間が、一人でも増えると嬉しいです。子育て仲間作り、親子にっこり製作所が少しでもお役に立てたら嬉しいなあと思います。



親子にっこり

里山地域の紹介

北区

中川・小野郷

雲ヶ畑地域



北区の北部山間地域は、磨き丸太で有名な北山杉の産地として古くから林業の盛んな地域です。京都の中心部から車で30〜40分程度と比較的近い距離にあり、緑やかな杉林と清らかな清流に囲まれた美しい山里の風景が今に引き継がれています。



- メイン写真／源氏物語ゆかりの地である岩戸落葉神社とイチョウ
- 写真上／雲ヶ畑の鴨川源流
- 写真右下／木造倉庫群
- 写真左下／北山杉

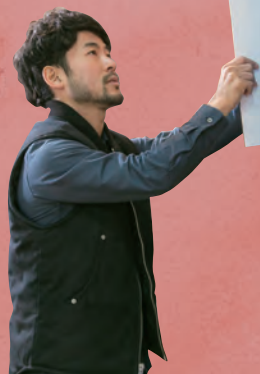
『理想の暮らし』

～創作に集中できる場所～

京都市立芸術大学を卒業後、大学で講師をしながら木工家具のデザインや制作をしています。街中ではスペースが限られてしまい、理想の作業場を探しているときに知人から紹介されて移住しました。

仲間に手伝ってもらいながら作業場を改修し、理想の空間を整えました。

ここを拠点に個人での制作、デザインユニット「toolbox(ツールボックス)」での創作活動に打ち込んでいます。現在、ミラノサローネ(国際家具見本市)に展示する作品を制作中。四季が感じられる静かな環境の中で、作品づくりに集中できる、自分にとって『理想の暮らし』がここにあります。



竹内 秀典さん(出身地:大阪)

移住地 北区 小野郷 移住年 2008年
職業 木工アーティスト・大学講師

雲ヶ畑 Kumogahata

面積:19.331km² 世帯数:64

鴨川の源流に位置する雲ヶ畑は、平安京造営に際しては木材を供給し、近世まで薪炭や鮎などが朝廷に献上されるなど、古くから都と深く結びついた地域です。また、惟喬親王にゆかりの地として歴史ロマンにあふれ、毎年8月24日には「松上げ」が行われるなど、歴史の重みを感じられる山里です。

市街地から車で 約30分
北大路駅からバス 約30分

小野郷 Onogo

面積:21.763km² 世帯数:118

小野郷には、イチョウの紅葉で有名な岩戸落葉神社や、日下部邸、安楽寺の薬師如来像等の他、多くの名所が点在し、地域の伝統や行事を大切に守り続けています。近年、高齢化が進んでいますが、地域で空き家対策の活動を開始するなど、この地域に移住したい人の受け入れに向けて積極的に取り組んでいます。

市街地から車で 約40分
京都駅からバス 約1時間10分

中川 Nakagawa

面積:15.384km² 世帯数:132

中川は、600年の伝統を誇る北山杉の産地として、そして川端康成原作「古都」の舞台となった地として、全国的に広く知られています。美しい杉林、木造丸太倉庫、傾斜地に建つ古民家は、先人から育まれた北山林業の生業を今に伝え、独特の風情を醸し出しています。

市街地から車で 約30分
京都駅からバス 約1時間

※世帯数:平成27年国勢調査

久多で出会った「ありがた暮らし」 ～何かがあるということを楽しんで暮らす～



コンビニもスーパーもなく、電車もバスもないそんな「不便」と言われる久多で暮らしてみても強く思うことは「幸せのハードル」が下がったことだと思います。冬になると水道が凍るんです。そんなことも知らなくて何回も凍らせて。そうするとコンビニもスーパーもないからお隣さんに水を貰いに行くか、川の水を汲むしかなくて。お昼過ぎてあったかくなって、蛇口をひねると水が出るのがめちゃくちゃ嬉しかったです。何でも手に入る暮らしではないからこそ、何かがあることが嬉しく心から喜べる。そんな「ありがた暮らし」が久多ならではの暮らしなんだと思います。



松瀬萌子さん（出身地：佐賀県）

移住地 左京区 久多
移住年 2015年 職業 移住相談員

子育てには気楽な場所 ～移住者が増えて欲しい～

京都大学農学部へ通っている時、せっかく研究をするからには、中からしか見えないものもあるからと思ひ、4回生で広河原へ移住しました。現在は、同じ農学部の同級生と結婚をして、3人の子どもと住んでいます。ここは子育てをするにはとても気楽な環境で、どれだけ子どもが音を出しても逆に喜ばれるほど(笑)。また、子どもが外に出て行って勝手に遊んでいても安心なのが魅力。子どもが少ない分、学年を超えてみんなが仲良く、地域の方にもとても可愛がってもらえます。ただ、来年小学校1年生になる息子には同級生がいないので、これからは移住者が増えるような活動をしていきたいと思っています。



菊地 篤さん（出身地：高知県）

移住地 左京区 広河原
移住年 2009年 職業 会社員

久多

Kuta

面積:34.213km² 世帯数:41

久多は、京都市の最北端に位置する京都の奥座敷です。歴史は古く、室町時代から伝わる花笠踊りなどの伝統行事が受け継がれています。また、西日本では珍しい高層湿原「八丁平」には、貴重な自然が保たれています。キャンプ場、農家民宿等の豊かな「おもてなし」の環境も充実しています。

市街地から車で 約1時間30分

広河原

Hirogawara

面積:26.252km² 世帯数:41

広河原は、田畑や茅葺民家が点在し、昔の山村の面影を残す集落です。愛宕信仰に基づき、400年以上前から受け継がれる「松上げ」は壮大な火の祭りとして親しまれています。桂川水系の最上流に位置し、高地に属しているため、冬場は積雪が多く、市内で唯一のスキー場があります。

市街地から車で 約1時間20分
北大路駅からのバス 約1時間40分

百井 (大原)

Momoi

面積:10.273km² 世帯数:12

百井は三千院で有名な大原の中心部からさらに奥深い山を登ったところにある小さな集落です。標高が620メートルの高原の山里では、季節の移りかわりを満喫できます。琵琶湖へと注ぐ安曇川水系の源流にあたり、かつては、ここから琵琶湖へ材木が運ばれていました。

市街地から車で 約40分

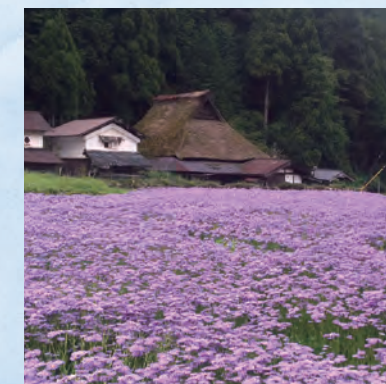
花脊・別所

Hanase Bessyo

面積:39.277km² 世帯数:126

花脊・別所は、市内から車で約1時間、花脊峠を越えたところに広がる山村で、古くから林業が盛んな地域です。地域には小中一貫校と保育所があり、豊かな自然の中でのびのびと子育てできる環境が自慢です。この地域を守っていくために、子育て世代が中心となって移住者の受け入れに向けて活動しています。

市街地から車で 約1時間
北大路駅からのバス 約1時間15分



●メイン写真／松上げの様子。広河原(写真)、花脊、久多で行われる伝統行事
●写真上／久多の北山友禅菊。見頃は7月末から8月上旬

里山地域の紹介

左京区

花脊・別所・久多
広河原・百井地域

左京区の北部山間地域は、深い森林や澄んだ水源など美しい自然があふれています。
また、伝統行事の松上げをはじめ、古くからの歴史文化が受け継がれています。
四季豊かな自然が気持ちをなごませてくれる癒しの里です。

※世帯数:平成27年国勢調査



里山地域の紹介

右京区

水尾・宕陰地域



●メイン写真／宕陰の棚田風景
●写真上／竹灯籠の優しい灯りにつまれながら幻想的なひとときを過ごす“宕陰竹灯籠”



●写真右／「柚子の里」として知られる“水尾の柚子”
●写真下／大切に育てられ一つ一つ丁寧に手作業で収穫される柚子の様子



右京区の水尾・宕陰地域では、なつかしい日本の原風景が残された山里の風景を楽しむことができます。
清和天皇陵や新鮮な柚子を使った「柚子風呂」のある水尾。美しい棚田や茅葺き民家などのある宕陰。
昔の面影を残しながら、地域ならではの暮らしが営まれています。



水尾 Mizuo

面積:7.327km² 世帯数:24

愛宕山の裾野にある水尾は、水尾帝とも呼ばれた清和天皇ゆかりの地で、古くは山城と丹波を結ぶ交通の要所でした。また、坂道、石垣が美しい昔ながらのたたずまいを残し、柚子栽培の発祥の地とされ、香り強く希少価値の高い実生の柚子を守り育てています。風光明媚で自然環境に恵まれた「身近な山里」が魅力です。

市街地から車で 約1時間
JR保津峡駅からのバス 約15分

宕陰 Toin

面積:8.238km² 世帯数:51

宕陰は、美しい棚田や昔なつかしい里の風景が広がる山里です。宕陰の魅力をもっと多くの人に発信し、地域のファンになって欲しいとの想いで、宕陰ファンクラブを創設しました。空き家を改修して交流拠点をつくり、都市部の子育て世代との交流イベントや野菜の収穫体験を開催するなど、地域の活性化や都市部からの定住促進にも積極的に取り組んでいます。

市街地から車で 約1時間10分
JR八木駅からのバス 約40分

※世帯数:平成27年国勢調査



里山地域の紹介

右京区

京北地域

京北トンネル開通でより便利になり、都会の近くで自然と暮らす
スローライフが味わえる京北。京都を流れる桂川の源流域で、総面積
の9割以上を緑あふれる森林が占めています。
長い歴史の中で守り育てられてきた花や緑、そして清流で舞う虫
など、美しい自然があるのままの姿で輝いています。

京北 Keihoku

面積:217.68km² 世帯数:1,967

京北地域は林業の里として、平安時代から用材を供給してきました。平安時代以前から近世に至る史跡・遺跡の多い地域で、天然記念物にも恵まれています。また、戊辰戦争で活躍し、京都三大祭のひとつである時代祭の先頭を歩く「山国隊」のふるさとも知られています。

市街地から車で 約50分
京都駅からバス 約1時間20分

※世帯数:平成27年国勢調査



- メイン写真/地域の方々に昔ながらの農法を教えてもらい、移住仲間と一緒に“田植え”に挑戦
- 写真上/夏の栗尾峠からの展望(栗尾峠は現在、自転車・歩行者専用道路になっていて、週末は多くのサイクリストが峠を行き来する)
- 写真上から2つ目/夏場は滝壺で泳ぐこともできる“滝又の滝”
- 写真上から3つ目/山国隊が音頭を取り、地域の男性達がお神輿を山国地域内の各地域を丸一日掛けて練り歩く“山国神社のお神輿”
- 写真下/“大聖院の桜”



のびのびと育て欲しい ～都会ではできない体験をさせてあげたい～



前の仕事は勤務がとても不規則で、転職を考えていました。デスクワークは向いていないので、他にいい仕事はないかと探している時、たまたま林業の職業訓練を見つけ応募したのをきっかけに、京北に移り住むことになりました。暮らしてまず感心したことは子ども達がきちんと挨拶を自らすること。こんにちはと元気に挨拶する姿が微笑ましい。また、娘に対してもよく近所の方が話しかけてくれて気遣ってくれる。なかなか都会では味わえないこととありがたく思っています。子ども達にはとにかくのびのびと、都会ではなかなか味わえない畑作業や雪遊びなどを一緒に体験させてあげたいです。



上口陽嗣さん(出身地:京都市)

移住地 右京区 京北
移住年 2013年 職業 森林組合員

ラジオや音楽を聴きながら通勤 ～片道約一時間は意外と大丈夫～

子どもが生まれるにあたり、自然が多く環境のよい場所に住みたいと思い京北に移住しました。仕事が自営ですので、自宅まで通うこともありますが、現場や打ち合わせなどで多い時は週6日ほど京都市中心部まで通うこともあります。片道約一時間ほどかかりますが、ラジオや音楽を聴きながら通っています。慣れば意外と大丈夫かな(笑)。冬はスタッドレスが必須ですが市街に出るまでは信号が少ないのと、渋滞がないのはありがたいですね。子どもはまだ一歳になったばかりですが、季節を感じられる京北で、自然と触れ合いながら成長していったらいいですね。



山口 二大さん(出身地:東京都)

移住地 右京区 京北
移住年 2016年 職業 自営業(建築、企画、文筆)



京都市北部山間 かがやき隊員



京都市では、北部山間地域の振興に向け、国の「地域おこし協力隊制度」等を活用し、北部山間地域に移住し、地域の活動支援や地域の魅力発信、移住の促進等に取り組む「京都市北部山間かがやき隊員」を採用しています。地域を盛り上げるため、それぞれの隊員が地域の皆様とともに日々奮闘し、頑張っています。

かがやき隊員になると メリットがたくさん

以前は新潟にあるピザ屋で働いていました。そこはとても雪深い山の中のお店だったので、農作業をしたり薪割りをしたりという毎日がとても楽しく、その時に田舎暮らしがいいなあと感じました。いざ地元である京都へ帰ってこようと思った時に、京都市のホームページでかがやき隊員の募集を見つけて、こういう仕事があるということを知り、せっかくなら街中よりも田舎の京都を経験したいと思い応募しました。



かがやき隊員になってからは、松上げのお手伝い、イベントのお手伝い、空き家調査そして活用法などを考えています。特に今力を入れているのが、ゲストハウスプロジェクトです。私がこちらに移住してきた時は、まだ、空き家はあっても、どれくらいあるのかも分からず、貸してくれる人もいない状態だったのですが、空き家調査を進めていくうちに、貸してもいいよという方が現れ始めて、住みたい人がいたら住む場所を提供することができる環境がようやく整ってきました。その中に、庭がとても美しい空き家があり、そこを改修しながらゲストハウスプロジェクトを進めています。ここでは、空き家を何軒か見てまわる移住ツアーを開催し、街から近い静かな環境を売りに、インターネットが開通しているので、ワーキングスペースなど、観光ではなく住んでくれる方を呼び込んでいきたいと思っています。

かがやき隊員になると、行政と連携できるのいろいろな情報が入ってくるうえ、地域の方と仲良くなりやすいなどメリットがたくさんあります。山間地域は人が少ない分、周りの方とのかかわりが密で、仲良くなるととても可愛がってもらえます。私はこちらに来てから婚姻届を出張所で出したのですが、出張所の職員皆さんで祝っていただきました。本当に温かい場所です。美しい自然に囲まれたコアな田舎暮らしをしたい方はぜひお越しください。



繋がることで 幸福感や安心感を

私たちがかがやき隊は、主に空き家の情報をまとめ、移住希望者へ空き家や地域の紹介をしています。その傍ら、私は地域おこしの様々なアイデアを考えています。

- ・空き家や旧校舎を利用して学生向けシェアハウス運営
- ・旧校舎で自主制作のドキュメンタリー映画の上映
- ・立命館大学のマルシェで京北産米を使ったおにぎりの販売
- ・コミュニティバスを利用した地域を回る移動式居酒屋

これらの取り組みで地域を知ってもらい、来て楽しんでもらい、住んでもらい、交流を深めてもらいたい。そうして、様々な地域交流が増えれば、地域の活性化に繋がるのではないかと私は考えています。今までになかった斬新なアイデアで京北地域を盛り上げていきたいです。



菅本 千尋さん〈出身地：三重県〉



移住地 右京区 京北 移住年 2016年

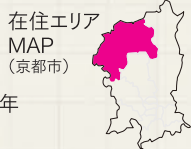
京北の自然や暮らしは おもちゃ箱のよう

かがやき隊に応募したきっかけは自分のルーツと繋がることでした。両親が京北出身であることから、子どもの頃は両親の里帰りがとても楽しみで、私にとって京北の自然や暮らしはまさにおもちゃ箱のような存在。成人してからもドライブやBBQで度々京北を訪れており、いつかここで暮らしてみたいと考えていました。

今後の目標として fun and fan を発掘することで縁と縁を繋ぎ合わせ、【さとまち交流】の輪を大きくすることに取り組んでみたいと考えています。また、ごく僅かではあるものの自産自消にも取り組んでいます。次は焼製作りにチャレンジをしてみたいですね。そんなこんなが繋がってゆくと・・・将来はおかず屋さん!?でしょうか。



三谷 博文さん〈出身地：京都市〉



移住地 右京区 京北 移住年 2016年

「京都市北部山間かがやき隊員」の応募要件

- ・都市部から活動地域へ移住し、住民票を異動できる方
- ・心身ともに健康で情熱を持って仕事のできる方
- ・活動期間終了後も活動地域に定住する意欲のある方
- ・パソコンでの一般的な操作(メール、ブログ等)ができる方
- ・普通自動車運転免許証を取得し、実際に運転できる方
- ※現在過疎地域等の条件不利地域に居住の方は応募できません。

●問合せ先 京都市 文化市民局 地域自治推進室 地域づくり推進担当 075-222-3049



小林 駿さん〈出身地：京都市〉



移住地 左京区 花脊 移住年 2016年

移住・暮らしに関する相談窓口

北部山間移住相談コーナー

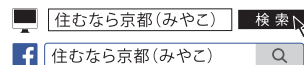
北部山間地域への移住相談の拠点となる「北部山間移住相談コーナー」を京北出張所内に開設し、京都市移住サポートセンター『住むなら京都(みやこ)』とも連携しながら、移住希望者からの相談対応や地域の情報発信に取り組んでいます。まずは、気軽にお問い合わせください。

- 電話：075-852-1828(FAX兼用)
- メールアドレス：kyoto-hokubu@city.kyoto.lg.jp
- 時間：月曜日・水曜日・金曜日・日曜日(祝日・年末年始除く)
午前10時～正午・午後1時～午後4時
- 窓口：京北出張所内(京都市右京区京北周山町上寺田1-1)
JR京都駅から西日本JRバス(高雄・京北線)「周山行き」
「京北合同庁舎前」下車



情報サイト「住むなら京都(みやこ)」～京の田舎暮らし～

京都市への移住を市民ぐるみで応援する京都市移住サポートセンター「住むなら京都」では、「京都に暮らす魅力」、「移住者インタビュー」、「しごと・すまい・子育て等の移住に役立つ情報」に加えて、「京の田舎暮らし」として北部山間地域ならではの魅力をホームページなどで発信しています。ぜひご覧ください。



区役所・出張所一覧

地域	お問合せ先		電話番号(市外局番075)	所在地
北区	北区役所(代表)		432-1181	北区紫野東御所田町33-1
	中川	中川出張所	406-2340	北区中川北山町46-2
	小野郷	小野郷出張所	406-2004	北区小野下ノ町100
	雲ヶ畑	雲ヶ畑出張所	406-2001	北区雲ヶ畑中畑町176
左京区	左京区役所(代表)		702-1000	左京区松ヶ崎堂ノ上町7-2
	花脊・別所、広河原	花脊出張所	746-0215	左京区花脊大布施町196
	久多	久多出張所	748-2020	左京区久多宮の町3
	百井	大原出張所	744-2020	左京区大原来迎院町10-2
右京区	右京区役所(代表)		861-1101	右京区太秦下刑部町12
	宕陰	宕陰出張所	(0771)44-0314	右京区嵯峨嵯原宮ノ上町2-5
	京北	京北出張所(庶務担当)	852-1811	右京区京北周山町上寺田1-1

※右京区水尾地域については、右京区役所が担当

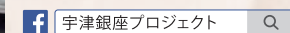
参加型地域交流プロジェクト

右京区
京北



宇津銀座プロジェクト

プロジェクトの中心となる米蔵は、かつて人々が集い「宇津銀座」と呼ばれた地域にあります。京北から新しいライフスタイルを発信すべく、宇津の中心地にある空家となっていた旧農協の建物と米蔵がカフェ・コミュニティスペースとなりました。ミュージシャンを招いたライブイベントや宇津銀座マルシェなど様々なイベントを開催しています。現代版「宇津銀座」は宇津と他地域を繋ぐ拠点になりつつあります。



右京区
京北



京北くろだ里の駅プロジェクト

京北下黒田にある古民家を活用し、カフェ・レストラン、物販、黒田暮らしサポートなどを行う「里の駅」です。食文化や暮らし知恵の伝承拠点となるような改修ワークショップ、畑作業、木質バイオマス体験などのイベントを通じて、黒田の人・自然・食を感じてみませんか?元郵便局として利用されていた頃のように、この建物が地域内外の人・モノを繋ぐ役目を取り戻し、黒田がさらに元気になることを願っています。

Mail kurodasatonoeki@gmail.com



右京区
京北



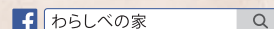
わらしべの家プロジェクト

京都市右京区のフリーペーパー「右京じかん」のわらしべ長者の企画でチョコレートから物々交換をすること4年、なんと!土地付き古民家に。名付けて「わらしべの家」

京北の玄関口、周山旧街道の入り口に位置するこの古民家は改修され、お試し暮らしスペース、「おくどさん」付きカフェスペース、レンタルのリーススペースに。イベント情報から求人情報まで多岐にわたる情報が得られて、地域内外の多くの方々が繋がる地域交流の拠点を目指しています。見学歓迎!仲間を募集しています。

Tel. 075-882-3309(NPO法人みのりのもり劇場 右京じかん編集部)

Mail info@ukyo-jikan.com HP http://ukyo-jikan.com/



左京区
花脊



Hanase Guest-House Project “HANA-Re”

左京区花脊地域にあるお屋敷のはなれがゲストハウスに。京都市北部山間地域でもっとも雪深い地域で中長期滞在することで、冬の厳しさや美しさ、地域の暖かさを同時に体験できます。もちろん夏は涼しくて気持ちのいい地域です。定期的にイベントを開催しています。

お問合せ 090-6232-6525(北部山間かがやき隊員 小林)

